

食事摂取速度測定法と食事の種類による違いに関する検討

という研究に参加していただける方を募集しています。

研究の目的：

食事を食べる速度が病気や栄養状態と結びついている可能性はあるのですが、未だ証明されていません。何らかの基礎疾患が発症した場合には、将来的に肥満や痩せなどの栄養障害が発症する恐れがあります。そのため、食事を食べる際の速度や癖を知ることによって将来の栄養障害を予防できる可能性があります。

募集対象：

藤田医科大学病院に勤務する教職員、学生で下記を満たす方。

1. 本研究の参加にあたり、十分な説明を受けた後に、十分な理解の上に、本人の自由意志による文書同意が得られた職員、学生
2. 同意取得時に 20 歳以上 65 歳以下の職員、学生

(注意)

研究への不参加あるいは途中で参加を取りやめることによって、勤務評定や学業成績などにおいて不利益な取扱いを受けることはありません。

協力していただくこと：

朝ごはんから 4 時間空けて、昼食として、普通市販されているピザもしくはパンケーキを食べるスピード、噛む回数を測ります。違う日に、ハンバーグ定食とサラダを食べていただきます。

サラダから先に食べる場合、ハンバーグとご飯から食べる場合の 2 回行います。なお、身長（自己申告）、体重、筋肉量、体脂肪量、血圧、握力を測定します。

募集人員：20-30 人程度

謝礼：1 回の食事につき、500 円の QIO カードを進呈します。(最大 1500 円)

連絡先：臨床栄養学講座 飯塚 勝美にメールにてご連絡ください。

メール：katsumi.iizuka@fujita-hu.ac.jp